

西部緑地公園テニスコートの令和5年度管理状況

様式 1

施設所管課	文化観光スポーツ部スポーツ振興課
施設管理者	三幸（株）
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
中期経営目標 (R5～R9)	① 利用者数を5年間で8%増加させます。 ② 利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは95%以上を目指し、施設の維持・管理は引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・利用促進	<p>【施設の使用受付、案内等の接客向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員への接客及びお客様対応の定期的研修 ・ 受付にマニュアルを設置、対応の迅速化 ・ 積極的な自主事業の説明、参加促進 ・ 情報掲示板、インフォメーションコーナーの設置 <p>【自主事業の企画・実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通常利用の妨げとならないよう、ニーズの高い事業に絞って実施
② 広報活動	<p>【施設の情報提供・広告・広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設専用ホームページの開設 URL https://www.tennisishikawa.jp/ ・ 施設専用ホームページの運用 閲覧者が必要とする情報をさらに探しやすく、 わかりやすいホームページ構成となるように工夫 ・ Facebook・X(twitter)への掲載 コート状況やイベント状況のお知らせを毎日配信 ・ 管理棟館内の情報掲示板の活用 管理棟内にある情報掲示板を最大限活用し、 年間予定表や各種自主事業のチラシを貼り出してPR ・ 石川県テニス協会にお願いをして、当社が開催する自主事業等の情報をホームページに掲載していただいた <p>【周辺地域・関係機関との連携・協同】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 金沢市第三消防団二塚分団の訓練場所として、第二駐車場を利用していただいた ・ 「金沢マラソン」開催に協力するため、金沢マラソン実行委員会のスタッフ用駐車場として第二駐車場を利用していただいた ・ 施設隣接地区の二塚町において「二塚夏祭り」が開催されるとの事で、協賛品を提供させていただいた

(2) 令和6年度における取組内容の見直し等

実施内容
令和5年度は、新型コロナウイルスの各種制限が緩和された為、石川県にも後援頂いた車いすテニスイベントや、通常のテニス教室やテニスコミュニティ、プライベートレッスンの事業を積極的に行った結果、自主事業参加人数が前年比増となりましたが、能登半島地震が発生した影響か、参加者が集まらず、3月に計画していた三幸主催のトーナメントの実施は中止となりました。 引き続き積極的に自主事業開催を行ってまいります。

2 中期経営目標の進捗状況

測定指標	H29～R1年度 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準値比	R9年度 (目標値)
(1) 利用者数(人)	30,782人	23,790人	28,393人	27,149人	95.6%	88.2%	33,200人
(2) 貸館稼働率(%)					.0%	.0%	
(3) 利用者アンケート における満足度							
利用者サービス(%)	92.0	93.3	98.6	99.5	.90%	7.50%	95.0
施設の維持管理(%)	97.3	83.0	95.2	100.0	4.80%	2.70%	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る増減理由>

指標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	・新型コロナウイルス感染症拡大以前の施設利用者数の確保、また更なる利用者増を図るため、新規利用者の開拓やリピーターの確保を目標として管理運営を行って参りましたが、猛暑や能登半島地震の影響等もあり、最終結果27,149人(前年比▲1,244人)となりました。	

<利用者アンケート結果(令和5年4月～令和6年3月実施 有効回答数26件)>

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	58.2	41.2	0.6	0.0
施設の維持管理(%)	66.7	33.3	0.0	0.0

3 施設等の維持管理

項目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常清掃 毎日1回 玄関ホール、共用部、事務室、トイレ、更衣室・シャワー室、ミーティングルーム (点検・清掃、除塵、拭き上げ清掃等) テニスコート (点検・清掃、ごみ拾い掃き、忘れ物チェック等) ゆったりトイレ (点検・清掃、除塵、水拭き、衛生陶器清掃、消耗品補充等) 利用頻度が高いため週に2, 3回重点清掃 駐車場 (点検・清掃、ごみ拾い掃き、空き缶・落葉清掃等) 廃棄物処理 (施設内で発生したごみの収集、分別集積)
(2) 設備保守点検	ごみ回収・運搬処理 通年
(3) 植栽維持管理	敷地内の植栽剪定・除草 (5~8月)
(4) 警備	毎日2名体制で閉館後に3回の施設巡回点検 3回/日 (22時、24時、3時) (テニスコート内外、管理棟周辺、屋外トイレ、第1・2駐車場) (特に配慮した点：ゆったりトイレ内外の不審者・不審火の発生や施設の損傷等)
(5) 小規模修繕	

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理マニュアルの保管 ・ 有資格者によるAED使用実体験講話 ・ 職員への研修を通して避難場所の確認 ・ 不審者対応のマニュアル追加
(2) 個人情報の管理状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報保護に関する職員教育の実施 ・ 個人情報保護方針の施設内掲示 ・ 個人情報取得時に利用目的を特定してその取扱いについての明示並びに同意書記載

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
個人利用	7,079	0	
専用利用	4,684	0	
合計	11,763	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
テニスコート	8,119	1,852	石川県体育施設管理規則第15条の規定による ・ 県スポ協加盟団体、中体連または高体連が主催する競技会 ・ 大会の準備または整理に使用 ・ その他、特別な理由があると認めたとき （例：国体選手の練習利用） ・ 車いすテニス等障害者の方が利用されるとき
合計	8,119	1,852	

(3) 収支決算

(単位：千円)

収入		支出	
指定管理料	1,040	人件費	5,226
利用料収入	8,119	光熱水費	648
その他	210	外部委託費	1,645
		材料費	43
		修繕費	0
		旅費・通信費	190
		作業衣購入費	20
		備品購入費	41
		リース料	14
		消耗品費	323
		会議費	0
		支払保険料	52
		支払手数料	1
		租税公課	507
		広告宣伝費	33
		その他	94
合計 ①	9,369	合計 ②	8,837
収支差額 ①-②	532		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内 容	対 応
令和5年5月	シングルスポールが古くなっており、大会で使用する際に試合に影響が出るので新しいものに変えて欲しい。	スポーツ振興課と協議し、県で購入を頂く。
令和5年6月	更衣室シャワーの水温が安定しない。	スポーツ振興課と協議し、業者確認を行う。水量の調整で改善する。
令和5年9月	石川県でソフトテニスの全国大会（本大会）が開かれるので、早朝から終日大会利用をさせて欲しい。※2024年度実施	全国大会（本大会）の為、特例で早朝からの使用を許可する。

7 事故、故障等

年 月	内 容	対 応
	なし	

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	A	<ul style="list-style-type: none"> ・職員にサービス意識とコスト意識をもって業務に取り組むよう研修を行い、職員の意識改革を進めている ・利用者サービスマニュアルを作成し、利用者が魅力を感じる施設サービスの提供に努めている ・積極的に利用者の参加しやすい自主事業を開催、また部活動等の学生利用促進に取り組んでいる
(2) 施設等の維持管理	A	<ul style="list-style-type: none"> ・コート整備等に精通した職員を配置し、仕様書等に基づく適切な施設管理が行われている ・コート使用に際しては、使用者の偏りにより摩擦が生じないように適切に管理している ・修繕が必要な箇所等について、随時、県に報告し、対応策を検討するなど、積極的に情報共有を図っている

(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・職員には研修を通して危機管理マニュアルを活用し、緊急時の対応や避難場所の確認等を周知徹底している
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・テニスの競技力向上や、県民がよりテニスに親しみやすい環境作りに基づいた管理運営がなされている

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項